



# 碧南ロータリークラブ週報

第2241回例会 平成16年10月13日(水) 晴. 最高26.1℃. 最低17.8℃

- 会長 池田 弘孝 ● 幹事 黒田 昌司 ● SAA 小笠原良治
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100  
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)  
E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 会報委員 鶴田光久・杉浦昌裕・石川唯司・竹中 誠

ロータリーを  
祝おう

100年の歩み

2004~2005年度  
国際ロータリーのテーマ



## ● 斉 唱

ロータリーソング「我らの生業」

## ● 職業宣言の朗読

職業奉仕委員会 副委員長 杉浦 晴彦君

10月20日の例会は先にご案内を申し上げました様に職場例会でございます。

上の宮熊野神社様、そして宮司の石原 巽様にあたっては、大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願ひします。

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

東京海上日動あんしん生命 名古屋支社 支 社 長 小見 徹哉 様  
東京海上日動あんしん生命 名古屋支社 第1営業所 亀田 昌映 様



本日のお客様



中根佑治副会長

## 副 会 長 挨拶

副会長 中根 佑治君

本日は、池田会長欠席のため出番がやってまいりました。いつも素晴らしいあいさつをされる会長より、前もって話がありましたが、今日まで何をお話しするか、頭を悩ませることになりま

した。

話題性に乏しいかと思いますが、私たちの住んでいる碧南の歴史について不勉強ではありますが、興味を持っています。

現在、平成の大合併ということで、乗り遅れまいと大変なところもあるようです。碧南市も真剣に将来を考えなければなりません。現在の形になるまで、合併分離の歴史があり、地名が消えていきました。古文書に昔の地名が出てきますと、現在のどこにあたるかわからないこともあり、頭を悩ますこととなります。江戸初期、矢作川の開さく後、幡豆郡大浜郷から碧海郡となり、また、大浜村から棚尾村が分村しました。西端は初めから本多氏の所領で最後には西端藩として、大名になりましたが、他の地区は、岡崎領であったり、西尾又は、刈谷領であったり、天領、旗本領であったりしましたが、後期には、水野家の所領になり、沼津藩の大浜陣屋の支配となりました。明治維新のとき沼津藩も菊間へ転封となり、その後の廃藩置県もあり、昔の記録を探すのは、大変です。

明治の町村再編では、北大浜村、北棚尾村が出来、合併して、新川町となりました。又、旭村も出来ました。江戸時代の西山、東山を調べるには、棚尾村の庄屋さんの記録、松江、千福、久杵は大浜村の庄屋さんの記録を地元では探す必要があります。明治以降の中央集権的な行政組織のもと、記録の保管もしっかりしている現代と違い、現在どこに貴重な資料が眠っているかわかりませんし、どんどん失われているのが現状です。

私共が現在あるのも先祖のおかげです。その足跡を保存し学ぶことに、もっともっと力をいれてほしいと思います。

## 幹 事 報 告

市民ふれあいフェスティバルに際し、皆様より多数の寄贈品をいただきましたこと、深くお礼申し上げます。



黒田幹事長

他クラブの例会変更につきましては、お手元の資料でご確認いただきたいと思います。

10月6日の理事会のご報告を申し上げます。

①9月度収支につきましては、原案通り承認されました。

②役員理事の選任について

10月13日～26日の2週間 役員・理事の立候補を受け付けます。立候補される方は事務局までお越しください。

③クリスマス家族例会につきましては、12月22日の例会を12月18日に変更しまして、行います。内容は別紙でご確認ください。

④赤い羽根募金として、70,000円を支出いたします。

⑤例会変更

12月29日と1月5日の例会を定款第5条第1節による休会といたします。

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数 75 名 (内出席免除者 15 名) 出席者 58 名	
出席対象者 50 / 60 名	出席率 83.8 %
欠席者 17 名 (病欠者 0 名)	前々回修正出席率 98.3 %

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

### 〈ニコボックス委員会〉

角谷 信二君 今日卓話の講師を紹介します。  
早退 5 件 合計 7,000 円

## 卓話

### 「保険でできる？リスクマネジメント」

東京海上日動あんしん生命 名古屋支社 支社長 小見徹哉氏

こんにちは、今日は、「保険でできる？リスクマネジメント」について、お話をさせていただきます。リスクとは、人が生活を営む間、様々な危険はついてまわり、地震・災害の例を挙げるまでもなく"いつ起きるかわからない"この突発性リスクをコントロールするのがリスクマネジメントです。

代表的な対策として、資産を作って不確実性に備えるということで、一つには、現金・不動産を蓄えて備える。もう一つは、保険で、備えるということです。それで保険に関して、お話を進めさせていただきます。保険には、主に物に対して備える「損害保険」と人に対して備える「生命保険」とがあります。

最近話題になっているリスクとしましては、法人においては、平成 24 年 3 月までの適格退職年金の対応が大きく叫ばれています。

適年スタート時の予定利率 (5.5%) とその後の予定利率の低下 (0.75%) による積み立て不足の発生が大問題。この生じる差額は社員に対する負債である (現時点までに発生している債務とこれから生じる債務)。

この負債を解消するには、利益で解消するか、従業員の了解の基で退職金規定の変更や積立方法の再構築が必要です。

最近の傾向としては 401K、中退共の利用に加えて生命保険商品を利用するケースも多くなっていますが、一方、従業員の将来の退職金準備は、議論も多い課題であります。

最初から給与に含め、特別の準備はいらぬ、との考え方も最近多くなっています。しかしながら、給与の後払いとされたり、功労金的考え方も根強いのも事実であります。

計画的に準備することは可能であります。その時々で現金で準備するケースも多いですが、いざにしましても、金額もまとまった額でもあり、経営上のリスクとしては無視できない重要なリスクであります。

生命保険会社で対応しているリスクとしまして経営者が死亡するという「死亡リスク」です。これに対応するということです。これには、企業防衛費の準備ということで、従業員の退職金合計額 6 か月分の従業員の給与、6 ヶ月間くらいの運転資金準備、後継者がいるかないか、借入金対策等々の備えです。保険の種類も多々ありますので、その会社にあったものを選ぶことがで



小見 徹哉氏

きます。

- ・保障期間の比較的短期で、生命保険料を全額損金にする手法
- ・長期間の保障とオーナー、役員の大金を併せて用意する手法
- ・「遡増定期保険」という保険を利用して、比較的短期に勇退金を準備する手法

などがあります。また、経営者の勇退金も計画的に準備しなければならない問題であります。現役時代の収入を少し下げ、生命保険料として振りかえ、積立金を退職金として受け取り、節税効果も兼ね合わせるプランもあります。

資産家特有のリスクとしましては、いうまでもなく、相続時のリスクがあります。

生前の遺産移転、納税資金対策、遺産分割対策などがあります。最近では、自社株式買取資金準備がよく行われています。

経営者、一家の大黒柱の闘病リスクとしましては、いわゆる3大成人病（脳卒中、心筋梗塞、ガン）に経営者がかかった場合のリスクとして、ガンに備えている例は多く聞きますが、半年以上の期間にわたり、右手の麻痺、言語の麻痺などが続いた場合、「住宅ローン」「生活資金」「教育資金」に加えて、闘病準備はどうされているのでしょうか。それらに備えることも必要かと存じます。

リスクマネジメントで重要なのは、法人などで、準備するものと個人で準備するものをキチンと整理することが重要です。

また、重要なのは、担当者のリスクです。

保険は、保険会社の経営リスク、商品が目的に合致しているかなどは、当然であります。ほかに担当者の誠意、知識、および担当者の継続性のリスクなども隠れています。

保険契約者は、保険商品における「約款」を熟知している方はまずいらっしゃいません。保険金が支払われるための手続きに少しでも不備や担当者の無知があると保険金支払いが遅れたり、最悪のケースで、請求権の消滅、いわゆる時効になってしまった例もあると聞いています。

それを防ぐには、保険知識、約款の知識、もちろん税務知識など十分に熟知している担当者を「かかりつけの保険屋さん」として雇うくらいの意識でおつきあいしてください。保険はそれなりの担当者の存在と表裏一体をなすものであります。加えて会社の信頼性が大切ではないでしょうか。

なにかご質問があれば受けさせていただきますが・・・・・・・・。無いようですので、これで終わらせていただきます。どうも有り難うございました。

次回例会案内 10月27日（水）

卓話 「現代におけるエリート像のありかたについて」

名古屋大学 教授 竹内常善氏